

覚

一 惣人数 百廿五人

内 三人 上分、あら立之筋

廿人 中分、御高所持も

御座なく候得共

相応之者共二而

日銭相勤候筋

四拾八人 中分之筋御座候得共

去々寅年大地震

津浪流難二付

難渋之者共二而日銭

難相勤筋

五拾四人 下々分、極窮之者共、

日銭難相勤候筋

指引廿三人 全日銭相勤候筋

(見えない部分)

右者人数之内日銭相勤候筋仕訳

如此御座候、以上

辰九月

津久野浦庄屋

次郎左衛門

田端彦太郎殿